



ニュースレター

newsletter

グレースシティチャーチ東京
gracecitychurchtokyo

2009年8月

『まことに、まことに、あなたがたに告げます。一粒の麦がもし地に落ちて死ななければ、それは一つのみこもたす。しかし、もし死ねば、豊かな実を結びます。自分のいのちを愛する者はそれを失い、この世でそのいのちを憎む者はそれを保って永遠のいのちに至るのです。』(ヨハネ 12章 24-25節)

私たちの父なる神と主イエス・キリストから恵みと平和がありますように。グレースシティチャーチ東京のために、いつもお祈りと温かなご支援とをいただき心から感謝いたします。
実りの秋に備えながら、ご自身の命を犠牲にするためにエルサレムの都心に入られた主イエスの語った「一粒の麦」のメッセージを思いめぐらしています。一粒の麦=キリストの福音、麦がまかれる地=都心の文化、死ぬということ=開拓伝道のミニストリー、豊かな実=神の国の栄光と理解することができます。すべての働きのリソースは、十字架の上で犠牲となられたキリストの福音の恵みにあるでしょう。さて、グレースシティチャーチ東京の開拓伝道の様子(5-7月)を感謝とともにご報告いたします。

<ネットワークイベント~聖書の学びへ>

●アートトーク Art Talk (5/16)

ニューヨーク在住の日本画家マコト・フジムラ氏は、年間数回来日して個展などをしていますが、5月16日にはその期間中にグレースシティチャーチのためにアートトークをしてくださいました。ご自身の作品やパフォーマンス(ジャズミュージシャンとのコラボ)を通して福音の恵みを伝えてくれました。

●サマーパーティー Summer Party (6/6)

ピアノコンサートなどのイベントに来てくださった方々をお招きするサマーパーティーを行い、38名の方々が集っていただきました。音楽ゲストとして、コンサートで出会った鈴木景子さんがさわやかで愛に満ちた歌声を響かせてくださいました。

●CROSSROAD バイブルスタディ

関係づくりから聖書を通してキリストの福音を分かち合う次のステップとして、CROSSROAD バイブルスタディを行いました。聖書を読んだことのない、ビギナー向けの5回シリーズの聖書の学びです。隔週で土曜日の夕方2時間、新丸ビル7階のカフェラウンジで、7-10名の方たちと一緒に楽しく聖書を学びました。第1シリーズは7月で終わり、第2シリーズを9月から開始する予定です。ノンクリスチャンの方も毎回3、4名参加してくれました。



デボアさんたちのオランダ母教会から10名の方々は来日し、グレースシティの働きを応援してくださいました。日本とオランダの関係—今年400周年の記念の年です—に福音による画期的な新しいページが開かれたことを意味しているでしょう。ローンチチームとの出会い。



浴衣パーティーはユニークな文化フュージョンでした。オランダ文化と日本の伝統文化の融合で、浴衣を着るのは一つの楽しいイベントです。背の高いオランダ人さえも浴衣を着る機会をととても喜んでくれました。

<Launch Team ローンチチームの活動>

ローンチチームは主イエスと弟子たちの共同体のような教会開拓グループです。主が弟子たちとみことばを分かち合い、互いに養われる福音の共同体を形作っていったように、グレースシティチャーチも共同体づくりを大切にしています。

●コミュニティ・グループ(略して『コミグル』)

コミグルは、グレースシティチャーチにおいて聖書を学び、人生を分かち合い、互いに成長していくために最も基本的な小グループミニストリーです。4つのグループが5月から始まり(月1回の子どもコミグルもあります!)。コミグルはウィークデイの都合のよい時に集まり、聖書を学び、日々の生活のことを分かち合い、祈り合うグループです。

<family 消息>

今夏はミチルの両親のいる福岡/博多に、4年ぶりに家族全員で訪問することができました。ETC1000円の恩恵を受けるべく車で1200キロを走破、結局3500キロの走行距離を記録。おまけに今回は鹿児島/薩摩川内にまで足を伸ばし、弟家族にも再会して文字通りの大旅行となりました。途中雄也が一足先に帰ってドラマ撮影というハプニングもありましたが、子どもたちもみな夏休みを満喫しました。基生は8月下旬の鈴鹿キリスト教会への夏季伝道チームに参加します。のんびり屋の聖志と幸歩は、目下夏休みの宿題に追われています。

<お祈りください>

- 福音が宣べ伝えられることにより、人々の人生が新たにされ、東京が回復され、神の国が建て上げられるように。
- グレースシティチャーチの働きが福音をもとに、御霊によって導かれるように。また Launch Team のメンバーのために。
- 新しい方々との関係づくりがより広く、より深くされ、次のステップに進んで行けるように。
- コミュニティ・グループが生み出され、用いられるように。またそのリーダーが与えられるように。
- CROSSROAD バイブルスタディ、アートイベント、ビジネスセミナーなどの働きのために。
- スタッフのために（デボ一家：11月に双子出産予定、ラウザー一家：秋に来日準備中、福田家）。
- 祈りのパートナーと支援教会が増し加えられ、教会開拓の経済的な必要が満たされるように。

ライフスタイル・セミナーで、オランダ宣教チームのメンバーたちは、仕事や人生について、またどのように信仰が自分の生活に意味を持っているのかを分かち合っていました。人間関係と health & beauty のワークショップも行ないました。

すべての働きのリソースは、十字架の上で犠牲となられたキリストの福音の恵みにあるでしょう。ゲルトさんと弟子訓練コースを準備します。

あるグループは木曜日の夜 7:00、丸の内にあるディーン&デルカというカフェに集まり、食事をしながら分かち合い、聖書を学び、互いのために祈ります。リーダーが生まれ、コミグルが次第に増やされることを願っています。ネットワークイベントから、バイブルスタディやコミグルへと多くの人がつながっていくようにお祈りください。

●あわれみの働き mercy ministry

6月のヴィジョン・ミーティングやプレーヤー・ウォーク (6/27) のテーマは、「あわれみの働き」でした。主イエスのミニストリーは、福音を伝える伝道といやしや回復の奉仕によって神の国をもたらすこ

というイベントスペースを借りました。オランダチームを含めて 28 名の参加者で、ワーシップソングを中心に賛美を歌い、罪の告白をした後赦しのみことばによって励まされ、ローマ書 10 章から神の恵みのことばを聞きました。今後定期的な礼拝を開始するために場所の確保はもとより、教会に成長への勢いが生まれ、リーダーが備えられることを祈り求めています。

<オランダ宣教チーム>

Mission Team from the Netherlands

デボーさんたちの母教会、オランダはライデンにあるマールケルク教会 (Marekerk) から 10 名の方々が夏季休暇を利用 (返上?) して来日、麹町のホテルに滞在しながらグレースシティの働きを応援してくださいました。おりしも今年は日本とオランダの通商友好関係樹立 400 周年の記念の年です。宣教チームの来日は、日本とオランダの関係に福音による画期的な新しいページが開かれたことを意味しているでしょう。

●ライフスタイル・セミナー Lifestyle Seminar

(7/17) チームメンバーたちは、医師、弁護士、カウンセラー、ジャーナリスト、政府省庁職員、美容師、大学図書館司書などの若い専門職です。彼らは仕事や人生について、またどのように信仰が自分の生活に意味を持っているのかを分かち合っていました。これからもこのようなセミナーを提供していきたいですね。

●浴衣パーティ Yukata Party (7/18)

～オランダ文化と日本の伝統文化の融合～ 着物を着る機会の少ない日常生活の中で、浴衣を着るのは一つの楽しいイベントです。多くの方たちがこの機会を喜んでくださいました (参加者は 58 名)。

宣教チームは他にも、プロテスタント 150 周年イベント参加 (横浜みなとみらい)、いくつものランチミーティング、スターバックス・ミッションと名付けた関係づくり個人伝道、千住教会の給食伝道でヘアカット奉仕、キッズ・パーティなどもしてくださいました。彼らの働きは、グレースシティチャーチの開拓伝道に大きな励ましとなり、私たちの一致と伝道への活力が育まれました。心から感謝します。

<これからの働き> お祈りください!

●CROSSROAD バイブルスタディ (ビギナー向け) 第 2 シリーズを 9/26 から開始します (全 5 回)。場所は前回同様、新丸ビル 7 階 Henry Good Seven というカフェラウンジです。

●アート・イベント

10 月頃アート関係のイベントを行いたいと考えています。

●ストレス・マネジメント・セミナー

ビジネスセミナーの一環として、ストレスや人間関係上の問題にどのように対処し解決したら良いのか数回のセミナーを行います (11 月ごろ)。

●弟子訓練 (リーダートレーニング)

さまざまなミニストリーを担っていくリーダー養成のために、秋から弟子訓練を始めます。

とでしたが、教会もみことばの伝道と愛とあわれみを表す奉仕によって神さまに仕えます。プレーヤーウォークでは、霞ヶ関～日比谷～銀座～東京駅周辺を回りながら、失業問題やホームレスのことなどを祈り、おにぎり・飲み物・果物などの食事セットを用意して、どのように都市に仕えることができるのか考えました。厳しい暑さのただ中で、路上生活を余儀なくされている方々も、東京という同じ都市に住む私たちの隣人であることを目の当たりにしました。また、今後は仕事や家庭などのプレッシャーやストレスの中で労苦している方々に仕えるためにカウンセリングの働きも行っていきたいと思います。

●初めての礼拝 (7/19)

オランダからの宣教チームが来日している期間中に、グレースシティチャーチとして初めての礼拝を行いました。場所は銀座 5 丁目並木通りにある T's 銀座

 グレースシティチャーチ東京
gracecitychurchtokyo

福田 真理・ミチル
〒103-0007
東京都中央区日本橋浜町 1-9-4-802
03-3863-1081 | 090-6598-5567
makoto@gracecitychurch.jp

郵便振替 00260-9-134300
東京宣教支援会

ゆうちょ銀行 ○二九店
当座 0134300
東京宣教支援会